
シニア世界選手権2015（8）

フランス・エギュベレット 30/Aug/2015-06/Sep/2015

遠征レポート - 2015年9月1日



どんよりとした曇り空



LM2- 陶山選手（明治安田生命）・小林選手（戸田中央総合病院RC）

9月1日(火) レース3日目

昨日までとは打って変わって、朝から暗い雲が空を覆っていました。本日は雷雨予報が出ており、午後にかけて天気が崩れていくとのことで、午前中のレースの天気も心配されていました。

朝7:30に出発し、会場に着いた時には陽も差しており、気温もいつも通りでしたが、次第に空が暗くなっていき、冷たい風が吹き始めました。本日レースのないクルーは朝乗艇をしました。午後は荒れる予報だったので、1モーションのつもりで、少し長めに乗艇していたようでした。

昨日のマネージャーミーティングで、今日から気温が下がるため、出艇時に来ている服は、レース前にクルーごとステッキボードに袋に入れてまとめておけばレース後にbag dropにて回収できるとのことや、出艇時は服装が不揃いの上着でも問題ないということについての連絡がありました。きめ細やかな対応は世界選手権ならではの感じました。

男子のペアは本日第1レース。まだ朝のトレーニング時間が終わる前より出艇しました。前回は何も言われなかったようですが、今回は靴のかかとの紐の長さは7cmだと言われ、直す必要がありました。艇のチェックがかなり入念である大会のようです。ペアが出た後にすぐ上田選手も蹴り出しました。長畑コーチが桟橋上で最後の確認をし、送り出しました。

ペアは10:00スタート。

ちょうど雨が降り始め、コースでも風と波が出てきました。

序盤より先頭集団から少し遅れていましたが、離されないよう食らいついていきました。しかし後半になってなかなか距離は縮められず、5着でフィニッシュ。9/4のfinalCに回りました。



レースに向かうLW1x 上田選手（明治安田生命）

上田選手のレースは10:10。

0～1000mは南側が大きく開けているようで、そこから風が吹き込むとのことで、横風をかなり強く受けるようです。波が高くなり、ラフと言えるくらいのコンディションでした。

荒れたコンディションに強い上田選手ですが、前半より苦しいレース。最初の順位から変動がなく、3着でフィニッシュ。semifinalsCDに回ります。

徐々に天気が崩れてきたので、早々に会場を撤収しました。午後は雷雨のため、一度コースが閉鎖され、レースも遅延されたようです。明日は気温は低いままですが天気は回復する予報です。男子ダブル、男子シングル、女子ダブル、男子フォア、4クルーのレースを控えているため、レース日和になることを願います。